

# 市民オンブズマンわかやま

ニュース NO83

発行責任者 畑中 正好 発行日 2011年1月17日  
連絡先 和歌山市十二番丁10番地 和歌山合同法律事務所内  
TEL 073-433-2241 FAX 073-433-2767  
http://www.naxnet.or.jp/~wa\_obz/ Eメール wa\_obz@naxnet.or.jp

## 新年おめでとうございます

### 編集部座談会

## 今年もよろしくお祈いします！

## 誇りと気概をもって今年も

## 監視と是正活動に取り組みます

阪

あけましておめでとうございます。  
年頭にあたり、昨年の活動を振り返りつつ、今年の活動を展望します。  
誇りと気概をもって本年もがんばりますので、より一層のご支援、ご協力を何卒よろしくお祈い申し上げます。

谷 新年おめでとう  
ごさいます。  
井上 畑中 迫間  
あけましておめでと  
うさいます。今年  
もどうぞよろしくお  
祈いします。

阪谷 新年ですから、  
事務局長の今年の決  
意ないし抱負からお  
伺いします。  
畑中 今年も、より一  
層、誇りと気概をも  
つてオンブズマン活  
動に取り組みたいと  
決意しています。  
畑中 気合いをいれて  
今年もやりますよ。  
迫間 昨年の実績が、より  
一層の奮闘を求めて  
いると言えますから。  
迫間 昨年は、2件の  
是正を実現させまし  
たが、それらの活動

からですね。

畑中 そうです。

迫間 県卓球協会の補  
助金の不正受給を是  
正させた件がありま  
した。昨年の6月頃  
だったでしょうか。

井上 是正額は県が9  
00万円、和歌山市  
が400万円。

阪谷 その追及は見事  
でしたよ。

畑中 早期に返還が実  
現したという点でみ  
ればね。

迫間 当時、マスコミ  
記者の追及が射  
ていたと言つてまし  
たが。

畑中 ええ。だから、  
事前の調査には時間

がかかりましたが、  
裁判に訴えるまでも  
なく是正でき、早く  
決着がついたといえ  
ます。

井上 とはいえ、追及  
しなければ、ウヤム  
ヤでした。

畑中 だから、当会の  
活動が県民のために  
なっていると誇りに  
思っているのじゃな



# 日額最高 84万円(2005年度)

## 海区漁業調整委員会 嶋田和紀委員

選挙管理委員会		
日給&月平均勤務日数		
	最低	最高
05	山本恒男委員長	森本明雄委員
	34,648	113,684
	5.92	1.58
06	山本恒男委員長	宗正彦委員
	30,750	113,684
	6.67	1.58
07	山本恒男委員長	宗正彦委員
	31,538	240,000
	6.50	0.75
08	山本恒男委員長	宗正彦委員
	28,276	196,364
	7.25	0.92
09	諸木良介委員長	宗正彦委員
	32,000	126,750
	6.0	1.33

海区漁業調整委員会		
日給&月平均勤務日数		
	最低	最高
05	小橋保智委員	嶋田和紀委員
	60,000	840,000
	1.17	0.08
06	小橋保智委員	嶋洋一,海野益生, 中井勤の各委員
	70,000	280,000
	1.0	0.25
07	吉原富一会長	中井勤委員
	56,471	280,000
	1.42	0.25
08	榎本秀治会長	中井勤委員
	85,714	280,000
	0.88	0.25
09	榎本秀治会長	庄門豪委員
	75,000	264,000
	1.0	0.25

万円程度であえいでいるご時世に、その高給はあり得ない。迫間 県の財政状況から考えても、そんな豪勢な振る舞い、許せん。

阪谷 それで、そのりッちな高給をもらった委員は誰ですか。畑中 05年度ですが、海区漁業調整委員会の嶋田和紀という委員(公選)でして、

1年間に1日しか勤務していませんでした。ですから、月額報酬は7万円ですが年にすれば84万円となり、それを1日です。意味します。

阪谷 なんと。畑中 でね。1日といつても、8時間ではないのです。僅か3時間20分の会議に出席したのみでした。井上 僅か3時間20分で84万円、ですか。うまみがありすぎますよ。それは。

阪谷 2番目、分かりますか。畑中 形式的な2番目は28万円でした。これも海区漁業調整委員会として06、07、08年度の3年度に5名の委員が該当しました。

阪谷 形式的にとは、

収用委員会		
日給&月平均勤務日数		
	最低	最高
05	谷口昇二会長	江海康子委員
	12,434	56,000
	6.43	1.25
06	森薫満会長	足立聖子委員
	25,263	105,000
	3.17	0.67
07	森薫満会長	木下義夫委員
	20,000	168,000
	4.00	0.42
08	森薫満会長	木下義夫委員
	22,857	70,000
	3.5	1.0
09	森薫満会長	木下義夫委員
	21,333	93,333
	3.75	0.75

監査委員		
日給&月平均勤務日数		
	最低	最高
05	新島雄委員	山下直也委員
	61,806	185,417
	2.02	0.67
06	山田正彦委員	築野富美委員
	74,167	135,000
	1.69	1.33
07	築野富美委員	門三佐博委員
	83,077	120,833
	2.17	1.03
08	花田健吉委員	足立聖子委員
	46,291	196,258
	2.53	0.86
09	須川倍行委員	足立聖子委員
	52,650	75,111
	2.22	2.25

どういう意味ですか。畑中 換算する際、報酬が違う委員長等と一般委員とを別に換算しました。ところが、通算すると、もっと高額になる人がいます。それは、

06年度に海区漁業調整委員会の会長を7月末で退任した嶋洋一委員は、それ以後も委員に就任していません。よって、通算が43万9997円と

# 県行政委員会等委員の月額報酬問題

いのですか。

阪谷 是正が実現したもう1件は、県が利用者から徴収することを怠っていた労働

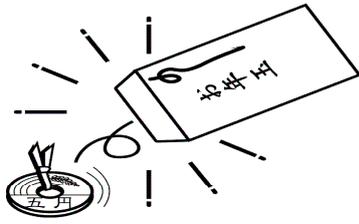
センターの03～08年度の固定資産税相当金の2078万。

迫間 包括外部監査の指摘に端を発した追及だった。

畑中 でもね、結果としては不満が残りました。

井上 不満というところ。畑中 住民監査請求で是正勧告ができましたが、どのように措置するかは、仁坂知事

# 1日,しかも,僅か 3時間20分の会議出席で



に委ねていまして、

知事が講じた措置内容が、30年の分割で回収するというものだったからです。ばかにしていませんか。30年は。

阪谷 そりゃ、長いわ。終わるころまで、迫間さん生きていますか。

迫間 30年後は、私も90歳を超えていますので、無理でしょうね。

畑中 30年が長いか短いかは相対的なものですが、対象額が約2087万円とはいえ、過去の是正ですから、それに見合う早期の解決が当然ではないですか。

井上 たしかに。

迫間 全然、早期解決感はないですよ。仁坂知事にその気がなかったからでしょうね。

畑中 と思います。阪谷 畑中さん。今年の抱負あるいは、課題をどのように……。

井上 今年は、行政委員等の報酬問題からじゃないですか。定例の会議でも議題になり、まず、調査を進めようと合意してましたから。

## 8委員会を

## 月額に換算

畑中 月額換算、すな

わち、月額報酬を日給への換算が、すでに8委員会の過去5年(05～09年度)分ができています。日給換算は、1年間の勤務日数から月の勤務日数を割り出して、日給に換算したものです。それゆえ、1ヶ月内に1回の勤務日があれば、月額日より高額の日給になります。

迫間 畑中さん。ちょっと待ってください。前回のニュースではたしか、時給に換算していたのではなかったですか。

畑中 そうでした。ですが、活動時間等が明らかにならない委員会があったことなどから、日給にしたのです。

井上 8委員会というのは、畑中 教育委員、収用委員、人事委員、選挙管理委員、労働委員、海区漁業調整委員、内水面漁場管理委員、監査委員の8委員会です。

阪谷 高額になると聞いていますが、30万円程度ですか、最高額の日給は。畑中 そんな程度ではないですよ。なんと84万円の人がありました。井上 え——、84万円、ですか。そりゃあ是非、私もあやかりたい。

阪谷 これこれ、追及する立場で言う言葉ではありませんよ。井上 冗談ですよ。でも、県民は誰だってそう思うのではないですか。

畑中 ですよ。多くの国民が年収200

# ノーワーク (全く勤務せず) で報酬を受領

## 1年間ノーワーク

- ・ 内水面漁場管理委員会  
07年度 湯崎真梨子委員  
09年度 川崎暢也委員  
7万2000円(年額)
- ・ 労働委員会  
09年度 高木玉和委員  
45万円  
(但し報酬は4~6月の3ヶ月分)

会長を7月退任までの4ヶ月間ノーワーク  
海区漁業調整委員会  
06年度 嶋洋一会長  
32万円(4ヶ月分)

人事委員会

守屋駿二委員

9万9038円

(07年度)

内水面漁場調整委員

会  
上野絹子委員

(05、06、07年度)

湯崎真梨子委員

(06年度)

荒賀忠一委員

(07年度)

西司夫委員

(08年度)

大浦由美委員

(09年度)

各7万2000円

です。

迫間 一方の低い方は、

畑中 低額のトップは、

7700円で、08年度の内水面漁場管理委員会の奥野恒太郎会長でした。しかし、月の平均勤務日数は1日ですがね。次いで……。

阪谷 と言うことは奥野会長の月額報酬額が7700円だったということですね。

畑中 ええ。

井上 内水面委員会以外で低いのは。

畑中 そうですね。委員会別にみれば、05年度の収用委員会会長だった谷口昇二氏の1万2434円です。月平均勤務日数は6・43日でした。

井上 その金額ですと、常識的な金額と思えますね。日給の。

阪谷 そもそも、月額報酬額はどの程度なのですか。

畑中 最も低いのは、

内水面漁場管理委員の6000円で、最も高い報酬額は、教育委員会の委員長の23万4000円で、です。

迫間 しかし、勤務実態をもとに日給に換算すれば、これま畑中さんが述べたような額になるというのですね。

畑中 ところで、みなさんは、ノーワークノーペイという言葉をご存じでしょうか。

井上 「不就業、賃金不支給」のことですよ。

阪谷 労務では、それが原則と言われているます。

畑中 先ほどから、日給の高額を問題にしてみました。日給が算出できるためには、年度内あるいは、



年度途中で就任ないし退任した者は、その年度の就任期間中に、最低限1日勤務日があれば、日給が算出できません。

井上 それはそうでしょう。えっ、ということはあるのですか、1回も出席がないノーワークで報酬を懐にいられた委員が。

畑中 ええ。あるので。

井上 そんな……。畑中 内水面漁場管理委員会に二人おりまして、一人は07年度

なりません。

迫間 とすれば、実質的には、その日給が高額の2番目じゃないですか。

畑中 です。 いずれにしても高額ワーストスリーは、海区漁業調整委員会が占めています。

井上 本ニュースにも掲載している日給換算した各委員会の一覽表をみていますが、各委員会毎にみれば、日給最高額欄や最低額欄には、年度が替わっても同じ名前が見受けられますね。

畑中 ええ、各委員会毎にみれば、そういう特徴があります。各委員会の最高額に連続して登場するワーストワンは、5年間のうち06～09年度の4年間、最高位を占めた選挙管理委員

会の宗正彦委員です。

井上 高額ということとは、逆にみれば、勤務状態が悪いということ、ですよ。

畑中 そういうこと、です。 阪谷 最低額欄には、委員というよりは、その委員会の委員長とか会長の方が多く見受けられますね。

迫間 月額報酬としてはその人の方が高額でしょう。

井上 でも、勤務実態で換算すれば逆になると。

阪谷 責任の重い人の日給の方が低くなるのは正常ではないですよ。

### 各委員会毎の

### 最高額

畑中 掲載した一覽表

教育委員会		
日給&月平均勤務日数		
	最低	最高
05	駒井則彦委員長	名手滋子委員
	48,387	170,769
06	5.17	1.08
	櫻畑直尚委員長	名手滋子委員
07	58,824	138,750
	4.25	1.33
08	櫻畑直尚委員長	駒井則彦委員
	46,033	103,800
09	5.08	1.67
	湯川力委員長	宮永健史委員
06	39,000	90,261
	6.0	1.92
07	湯川力委員長	柏井洋臣委員
	36,947	74,148
08	6.33	2.33

労働委員会		
日給&月平均勤務日数		
	最低	最高
05	島本隆生委員	川村克人委員
	83,077	160,000
06	2.17	1.0
	高橋義則,内藤高明の各委員	小畑英三委員
07	62,903	128,000
	2.38	1.25
08	高木玉和委員	石橋貞男委員
	62,903	90,000
09	2.38	2.00
	古谷紀男委員	小畑英三委員
06	54,545	94,737
	2.75	1.58
07	吉澤義則会長	内藤高明,小畑英三の各委員
	41,891	78,261
08	4.58	1.92

人事委員会		
日給&月平均勤務日数		
	最低	最高
05	西浦昭人委員長	松原敏美委員
	31,139	65,455
06	6.58	2.75
	西浦昭人委員長	松原敏美委員
07	27,640	92,074
	7.42	1.95
08	西浦昭人委員長	守屋駿二委員
	25,251	99,038
09	7.60	1.71
	守屋駿二委員長	辻健委員
06	27,429	50,700
	7.0	3.33
07	守屋駿二委員長	辻健委員
	24,000	40,560
08	8.0	4.17

内水面漁場管理委員会		
日給&月平均勤務日数		
	最低	最高
05	奥野恒太郎会長	上野絹子委員
	8,400	72,000
06	0.92	0.08
	奥野恒太郎会長	上野絹子,湯崎真梨子の各委員
07	8,400	72,000
	0.92	0.08
08	奥野恒太郎会長	上野絹子,荒賀忠一の各委員
	8,400	72,000
09	0.92	0.08
	奥野恒太郎会長	西司夫委員
06	7,700	72,000
	1.0	0.08
07	奥野恒太郎会長	大浦由美委員
	13,200	72,000
08	0.58	0.08

をみれば分かることですが、各委員会毎の日給のトップ情報を述べますと、

選挙管理委員会 (05年度) 24万円  
宗正彦委員

海区漁業調整委員会 (07年度) 84万円  
嶋田和紀委員

監査委員会  
足立聖子委員

19万6258円  
木下義夫委員

教育委員会 (08年度) 17万0769円  
名手滋子委員

労働委員会 (07年度) 16万円  
川村克人委員

収用委員会 (05年度) 16万円

# 報酬額と日給 2 万円との比較表

( 2009 年度比較 )

	報酬額計	日数計	日給計	差額
労働委員会	27,321,000	451	9,020,000	18,301,000
人事委員会	6,360,000	210	4,200,000	2,160,000
教育委員会	11,133,000	206	4,120,000	7,013,000
選挙管理委員会	8,387,000	126	2,520,000	5,867,000
収用委員会	6,000,000	120	2,400,000	3,600,000
監査委員会	10,980,000	75	1,500,000	9,480,000
海区漁業調整委員会	12,489,000	81	1,620,000	10,409,000
内水面漁場管理委員会		23	460,000	
	82,670,000		25,840,000	56,830,000

井上 ば。それでも、一般市民からすれば、高給ですよ。一般市民で2万円の日当をもらっている人はまずいない、ですよ。

畑中 迫間さんは2万円と言われましたが私も、2万円で試算しました。何故そうしたのかですが、委員会毎であれば2番目に低い日当に該当

した収用委員会は、会長が5年間最低額をキープしてました。その額が1万2000円台から2万5000円台にありました。その中間あり

たりで2万円と考えたのです。十分に参考に値するでしょう。阪谷 ええ。常識的にもそのあたりでしょう。それに、委員長より一般委員の日当を委員長より高い日当にする必要はないし。

畑中 中央省庁の非常勤顧問参与の大半が日当2万円ということも参考にしました。井上 そのような実態もあるのですか。じゃ、2万円でもやむを得ないか。

畑中 でね。試算の結果ですが、09年度に県が支給した8委員会の委員報酬合計額は約8267万円です。これに対し、2万円の日給で支給したとすれば約2584万円です。その差額が約5683万

## 政務調査費裁判和解協議の進行

円です。その差額金が節減できたことを意味します。迫間 大きな金額ですね。それは是非、是正させねば。井上 と思いますよ、私も。

阪谷 話変わりますが、政務調査費の裁判は、どのような段階に。畑中 前回から、裁判所からの提案で、和解の協議が進められています。迫間 具体的な案が提案されているのですか。畑中 まだです。井上 前回の和解協議の中で、原告側の和解に対する考え方を

示してほしいというような話がありましたよ。畑中 そうです。で、次回までに、こちら側の和解に対する考え方を示すことになっていきます。

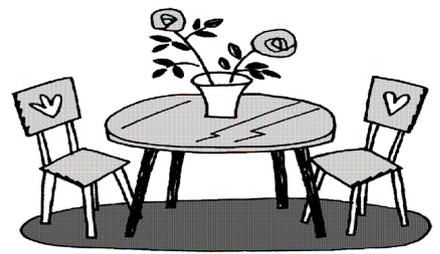
阪谷 で、その案はできたのですか。畑中 ええ、できました。次回の裁判で、正式な提出扱いになるはずですよ。なお、今回は1月25日です。

阪谷 そうですか。それらが中心になって今年の活動が展開されるということと考えてよいですね。畑中 はい。阪谷 じゃこの辺で。



# 2万円の日給で試算 約5683万円も節減できる

2009年度



は、こんな異常な状態を放置しておくのですか。いかなー。

阪谷 上告中の滋賀県でさえ、一部見直すと言っている。

迫間 中日新聞は、社説で、月額報酬制が「もはや悪弊」とまで言っていました。

阪谷 公金の節約という点でも、異常な月額を日額に改善することが重要じゃないですか。

井上 そうですよ。

畑中 その点でも見直しは重要です。実は、すでにその点の試算もしています。日給制で試算する場合、日給をいくらにするかを決めなければなりません。みなさんはいくらぐらいの日給が妥当で、許せま

した。

## 仁坂知事 異常な 月額制放置

### 月額制放置

の高木玉和委員は、病欠により09年度の1年間すべての出勤日を欠席しています。この間4〜6月の3ヶ月間計45万円の報酬を受領してしました。それに……。

迫間 まだあるのですか。

畑中 1年間というスパンではないですが、06年度に7月まで海区漁業調整委員会の会長をしていた嶋洋一氏は、その4ヶ月間ノーワークで、32万円を受領していま

井上 異常ですよ。そのような実態は。少なくとも1ヶ月毎に

みてノーワークの月があれば、その月の報酬は支給すべきじゃないし、受領した人達は返還すべきですよ。その月は全く働いていないのだから。

畑中 分かります。勤務実態からすれば明らかに月額制は妥当性を欠くと言えるでしょうね。

迫間 そもそも日給制にすれば、このような問題は生じないんじゃないですか。

阪谷 ですね。大阪府は、近く、月額制から日額制にすべて切り替えるとか、するようですよ。

畑中 滋賀県の弁護士が提起した裁判の高裁判決が、選管委員長を除き、日額制が

原則との判断を示した以後、全国の自治体で見直しの動きが本格化したようですよ。

阪谷 静岡県はすべての委員会を日額制に昨年度からしたのじやなかったですか。

迫間 静岡県、素早い対応ですね。その点、当県は。

畑中 当面、先の滋賀県の最高裁の裁判の結果がでるまで見直す気、ないようですよ。

井上 えー。仁坂知事

迫間 2万円程度なら

の湯崎真梨子委員、もう一人は09年度の川崎暢也委員です。この委員らは、年報酬7万2000円を、ノーワークでせしめたのです。不謹慎ですが、おいしい話でしょう。

井上 おいしすぎです。

県民の血税で、そんなことされてはとんでもない。

阪谷 支給する県も県です。許し難い。

畑中 その他にも1年間分の報酬ではないですが、労働委員会

## 当面の予定

1月25日 AM 10:00 ~  
県議政務調査費違法支出金返  
還請求住民訴訟の裁判  
1月26日 PM 6:00 ~  
第5回全員会議  
2月28日 PM 4:00 ~  
編集会議  
3月14日 PM 4:00 ~  
ニュース発送作業日  
3月23日 PM 6:00 ~  
第6回全員会議

## 裁判情報

### 県議・政務調査費違法 支出金返還請求住民 訴訟

裁判は、この間行われず次回、  
1月25日午前10時から行われま  
す。この日は、和解協議が行われ  
る予定です。

## 次回会員会議のご案内

日 時 1月26日(水)午後6時 ~  
場 所 和歌山市勤労者総合センター  
(和歌山市役所西隣 TEL 073-433-1800)

こぞってご参加下さい